

下水道増補幹線のネットワークが拡大！

～寝屋川北部流域の安心・安全なまちづくり～

**令和8年11月、新たな下水道増補幹線が完成し
門真市・守口市・寝屋川市域の治水レベルが向上します！！**

大阪府では、寝屋川流域における浸水対策として、河川と下水道が一体となった総合治水対策を進めています。

この度、新たな下水道増補幹線が完成し門真市、守口市および寝屋川市の3市にまたがる約600haの区域において、約3.7万立方メートルもの雨水を貯留することができるようになります。

今回の完成により、寝屋川北部流域の受益エリアは約3,800ha※に拡大し、更なる浸水被害の軽減が図られます。

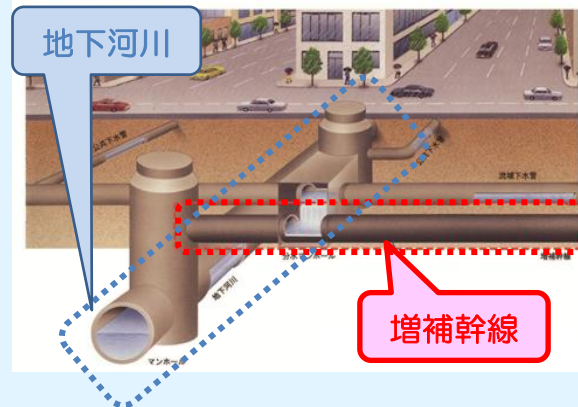
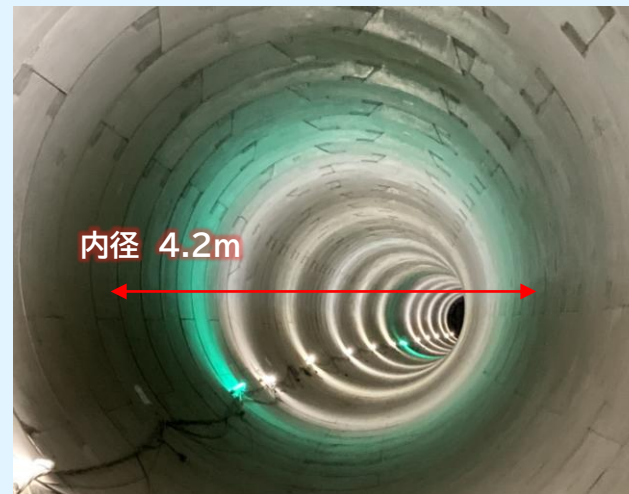
※ 3,800haとは、ユニバーサルスタジオジャパン約70箇所分の広さです。

【完成した幹線】

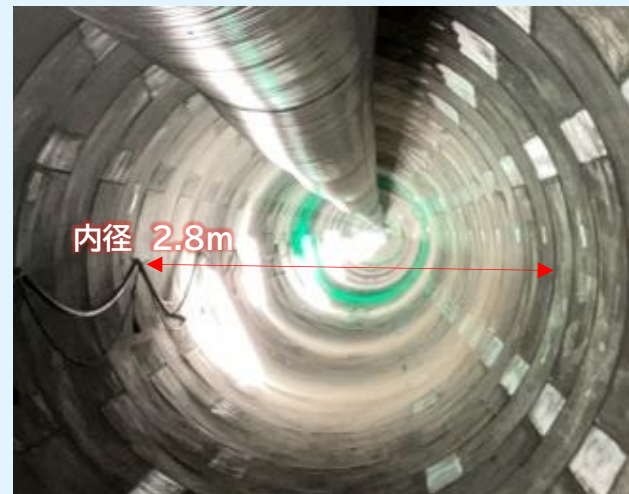
門真守口増補幹線

延長:3.6キロメートル

内径:2.8～4.2メートル



門真守口増補幹線(第1工区)



門真守口増補幹線(第2工区)

